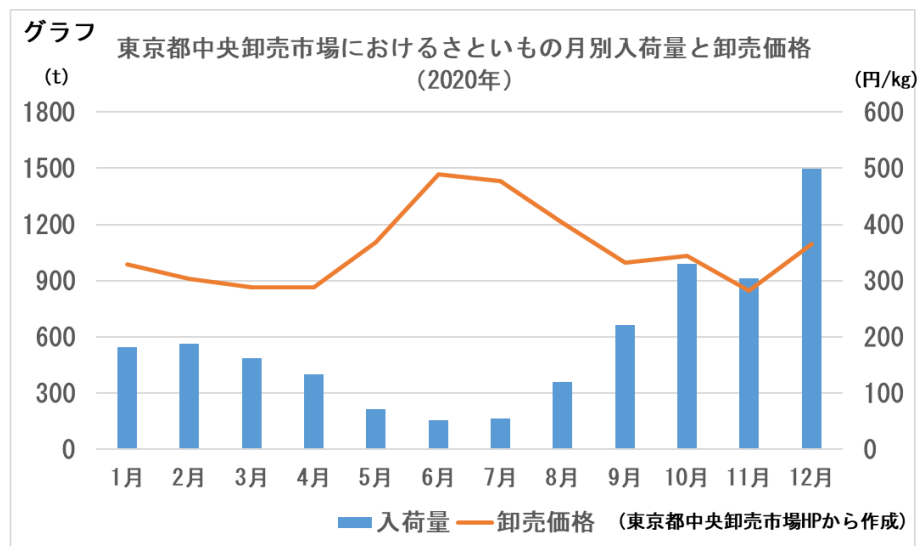


類題 1

Aさんは、さといもの入荷量と卸売価格について調べ、次のグラフをつくり、下のようにまとめました。まとめ中の①～④にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、ア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。



まとめ

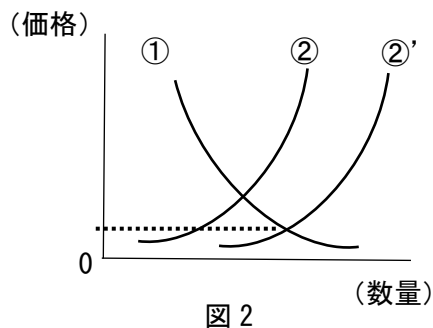
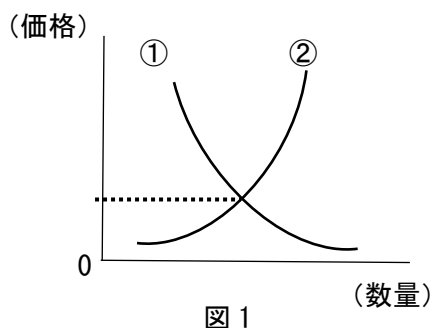
グラフ中の4月から9月をみると、一般的にさといもの入荷量が①時期は、価格が低くなり、入荷量の②時期は、価格が高くなっていることが読み取れます。また、12月は、11月と比較して、さといもの入荷量が①にもかかわらず、価格が高くなっていることが読みとれます。その理由として、12月は、さといものを「買いたい」と思う人がたくさんおり、③が④を上回っていたためであると考えられます。

- ア ①-多い ②-少ない ③-需要量 ④-供給量 イ ①-少ない ②-多い ③-供給量 ④-需要量
ウ ①-多い ②-少ない ③-需要量 ④-供給量 エ ①-少ない ②-多い ③-供給量 ④-需要量

<オリジナル問題>

類題 2

図1、図2は、ガソリンの需要量と供給量、価格の関係を示したものである。図1中の②の曲線が図2中の②'の位置に移動したときの説明について正しいものを、ア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。



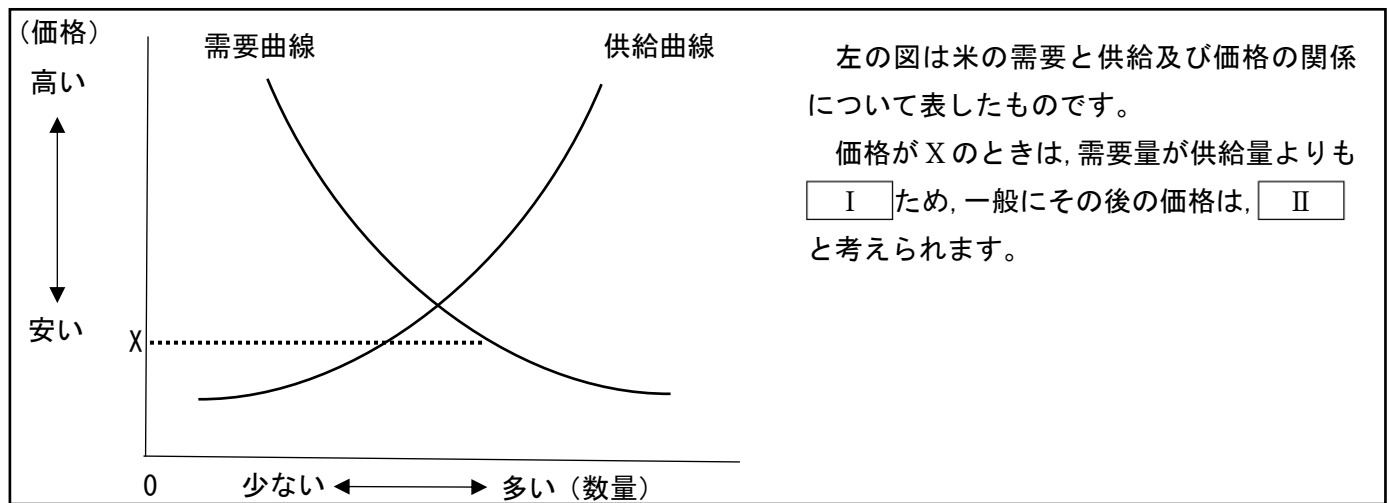
- ア 景気がよくなり自動車を購入する人が増え、ガソリンの需要量が増えた。
イ 環境に優しい電気自動車が人気となり、ガソリンの需要量が減った。
ウ 石油の産出量が大幅に増え、ガソリンの供給量が増えた。
エ 石油産出国で戦争が起き、石油の輸入量が減り、ガソリンの供給量が減った。

<オリジナル問題>

類題 3

資料は、Aさんが米の需要量と供給量の関係についてまとめたレポートの一部である。資料中の I、II にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、ア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

資料 Aさんがまとめたレポートの一部



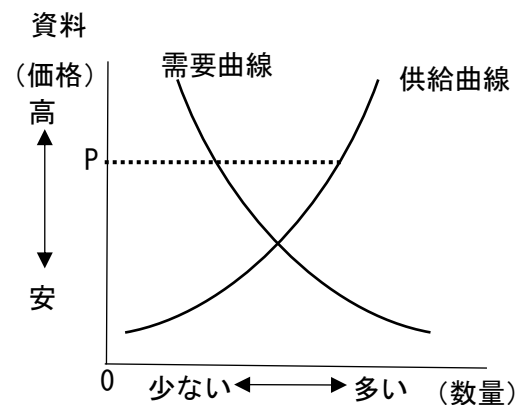
- ア I：多い II：上がる イ I：多い II：下がる
 ウ I：少ない II：上がる エ I：少ない II：下がる

<オリジナル問題>

類題 4

Aさんは、ケーキの価格と需要・供給の関係を表した資料を用いて、価格がPのときの状況と、価格がその後どのように変化するかについて説明した。価格がPのときの状況とその後価格の変化として正しいものを、ア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 需要量が供給量よりも多いため、価格は上昇する。
 イ 需要量が供給量よりも多いため、価格は下落する。
 ウ 供給量が需要量よりも多いため、価格は上昇する。
 エ 供給量が需要量よりも多いため、価格は下落する。

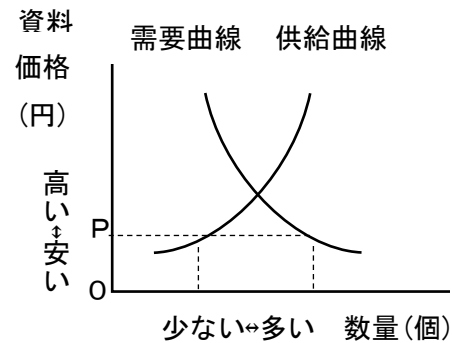


<オリジナル問題>

類題 5

市場経済における商品の価格は、需要量と供給量の関係で変化する。右の図はある商品の需要量と供給量の関係を表したものである。この商品が P のときの状況と、その後の価格の変化について述べた文として最も適切なものを、下の **ア**～**エ**の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

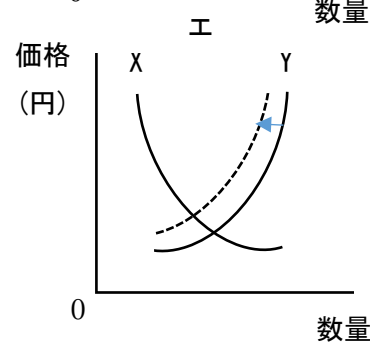
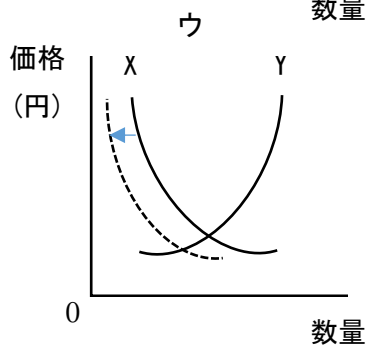
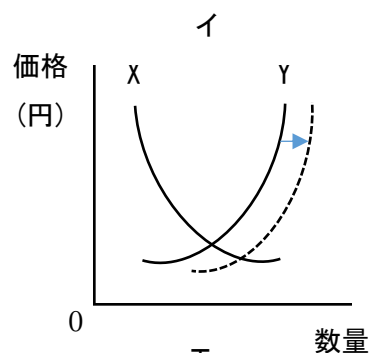
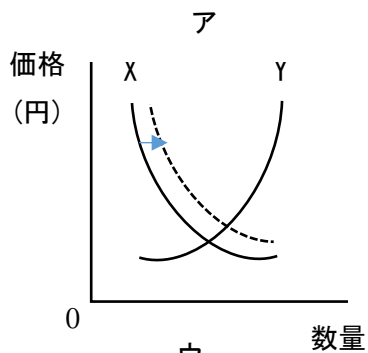
- ア** 供給量が需要量よりも多いため、価格は上昇する。
- イ** 供給量が需要量よりも多いため、価格は下落する。
- ウ** 需要量が供給量よりも多いため、価格は上昇する。
- エ** 需要量が供給量よりも多いため、価格は下落する。



<オリジナル問題>

類題 6

自動車の価格に関して、資料はものやサービスが自由に売買される市場における自動車の需要量、供給量、価格の関係を示したものであり、図の X と Y は需要曲線と供給曲線である。技術の進化によって自動車の生産効率が上がった場合、一般的に X または Y の曲線どちらがどのように移動するか。移動の様子を示したのとして最も適切なものを、下の **ア**～**エ**の中から一つ選び、その記号を書きなさい。



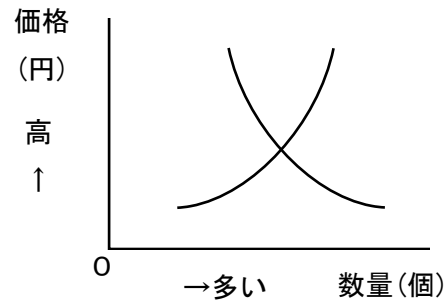
<オリジナル問題>

類題 7

グラフは需要と供給と価格の関係について示したものである。グラフを参考にして、マグロの価格が下がる状況として最も適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア マグロの漁獲制限の取り決めによって、需要量が減った。
- イ マグロが世界的に不漁となり、供給量が減った。
- ウ マグロ料理が世界的に流行し、需要量が増えた。
- エ マグロの養殖技術が開発され、供給量が増えた。

グラフ

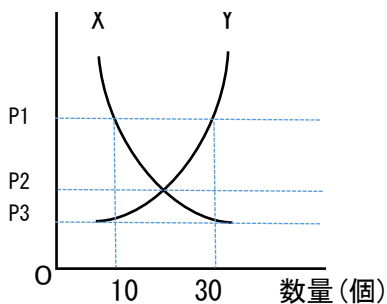


<オリジナル問題>

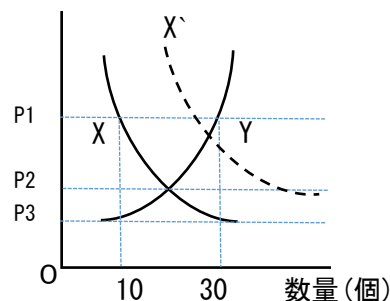
類題 8

Aさんは、商品の価格に興味を持った。資料1はある商品の需要曲線Xと供給曲線Yを表している。この市場では、ある時点で商品が20個残っていた。この時点の価格を、資料1からのP1～3から一つ選んで、記号で書きなさい。その後、資料1の均衡価格に落ち着いていたが、テレビで取り上げられて人気となり、資料2のように需要曲線がXからX'に移動した。このときの市場の変化として最も適当なものを、下のア～エの中から一つ選び、その記号で書きなさい。

価格(円) 資料1



価格(円) 資料2



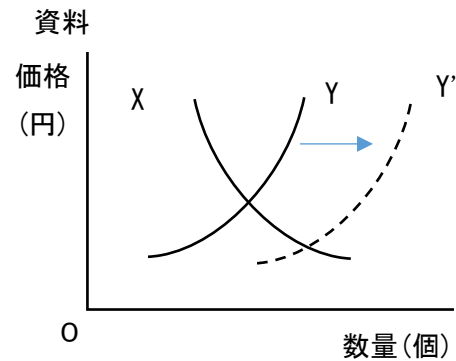
- ア 需要量は増加して、価格は上昇する。
- イ 需要量は減少して、価格は上昇する。
- ウ 需要量は増加して、価格は下落する。
- エ 需要量は減少して、価格は下落する。

<オリジナル問題>

類題 9

資料は製品 A の需要量と供給量，価格の関係を示したものである。資料中の Y の曲線が Y' の位置に移動したときの説明として最も適当なものを，下のア～エの中から一つ選び，その記号を書きなさい。

- ア 環境に配慮した製品 A への注目が集まり，需要量が増えた。
- イ 製品 A に代わる新製品が発売され，需要量が減った。
- ウ 製品 A を製造する技術が向上して大量生産が可能になり，供給量が増えた。
- エ 部品の入手が困難になり，製品 A の供給量が減った。



<オリジナル問題>

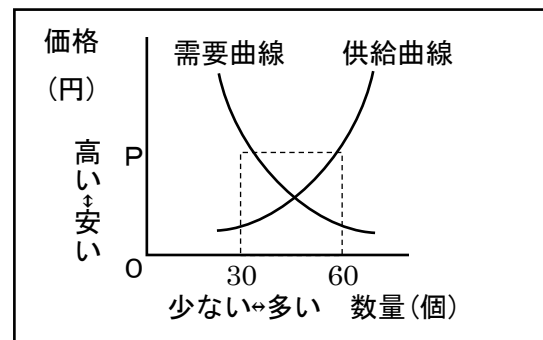
類題 10

価格の決まり方に関して資料 1 は，自由な競争が行われている市場における，ある商品の需要量と供給量と価格

の関係を表したものである。ある商品の価格を資料 1 で示した P 円としたときの状況と，その後の価格の変化について述べた文の ， に適する言葉を補い，これを完成させなさい。ただし， には「需要量」「供給量」という言葉を使うこと。

価格が P 円ときは ため，一般に，その後の価格は P 円よりも と考えられる。

資料 I



<オリジナル問題>

類題 1

【解答】

記号：ウ

【解説】

グラフ中の4月～9月に注目してみよう。4月～6月にかけてさといもの入荷量が月々減っているが、卸売の価格は月々高くなっているのが分かる。一方、7月～9月にかけてはさといもの入荷量が月々増えているが、卸売の価格は月々安くなっているのが分かる。したがって、入荷量が多い時期は価格が低くなり、入荷量が少ない時期は価格が高くなる。さといもはおせち料理にも使われるため、おせちの下ごしらえをする12月には買いたい量（需要量）が売りたい量（供給量）を上回る。したがって、さといもの値段は高くなる。買いたい量である需要量が売りたい量である供給量を上回ると商品の価格は高くなると覚えておこう。

類題 2

【解答】

記号：ウ

【解説】

図2中の供給曲線②と供給曲線②'を比べてみよう。供給曲線②'は供給曲線②より右に位置している。横の軸は商品の数量を表しているため、供給量が増えていることが分かる。ア～エの選択肢の中で、供給量が増えているものを選べば正解である。

類題 3

【解答】

記号：ア

【解説】

商品の量に対して「買いたい」と思う人がたくさんいるときは需要量が供給量を上回ることになるため、価格は上がる。一方、商品の量に対して「買いたい」と思う人が少ないときは供給量が需要量を上回ることになるため、価格は下がる。価格がXのときは、需要量>供給量であるため、価格は上がる。

類題 4

【解答】

記号：エ

【解説】

類題3と同じような考え方で問題を解ける。価格がPのときは、需要量<供給量であるため、価格は下がる。

類題 5

【解答】

記号：ウ

【解説】

類題 3, 4 と同じような考え方で問題を解ける。価格が P のときは、需要量 $>$ 供給量であるため、価格は上がる。

類題 6

【解答】

記号：イ

【解説】

X が需要曲線、 Y が供給曲線であることをまずは押さえよう。文中から、「技術の進化によって自動車の生産効率が上がった場合」とあるので、「自動車(売るもの)が多くなる」。つまり、「供給量が増える」ことがわかる。したがって、供給曲線である Y が移動することになる。横の軸は商品の数量を表しており、右に移動をするほど商品の数量が多くなるため、答えはイとなる。

類題 7

【解答】

記号：エ

【解説】

商品の価格が下がる状況として考えられるのは、需要量が減るときか供給量が増えるときである。この 2 つにあてはまる選択肢を選ぶと、**ア**か**エ**に絞られる。**ア**は文中に「マグロの漁獲制限の取り決めによって、」とあるが、これによって減るのはマグロを売りたい量、つまり供給量である。したがって、**エ**が正解となる。

類題 8

【解答】

記号：P1 ア

【解説】

文中から「ある時点で商品が 20 個残っていた。」とあるので、需要量 $<$ 供給量となるものを P1～P3 の中から選べば正解である。P1 は需要量 10、供給量は 30 となる。供給量-需要量で計算をすると、20 となり、この数字が残った商品の数となる。文中から「テレビで取り上げられて人気となり、」とあるので購入者が増えることが見込める。つまり、需要量は増える。資料 2 の供給曲線はそのままであるため、同じ価格で商品売ると品不足になる。そのため、値段を上げることによって、購入者が少々減り、需要と供給のバランスが保てるようになる。需要量が増え、供給量が変わらないときには品不足を防ぐため、価格が上がると覚えておこう。

類題 9

【解答】

記号：ウ

【解説】

X の曲線が需要曲線, Y の曲線が供給曲線であり, 縦軸が価格, 横軸が数量を表していることを押さえよう。
資料から供給曲線である Y が右に移動をしているため, 供給量が増えていることが分かる。ア～エの選択肢の中で, 供給量が増えているものを選べば正解である。

類題 10

【解答】

X : (例) 供給量が需要量を上回っている Y : 下がる

【解説】

価格が P のときの需要量は 30 であり, 供給量は 60 である。したがって, 供給量が需要量よりも上回っていることが分かる。需要量 < 供給量のときには, 商品の値段は下がる傾向がある。